

～踏切安全対策～ 春の全国交通安全運動の一環として 『踏切事故防止 啓発活動』を実施しました

「春の全国交通安全運動」期間（令和元年5月11日(土)～20日(月)）に合わせて、鶴見区古市場踏切において踏切事故防止に向けた啓発活動を行いました。

1 活動趣旨

本市では、これまでに踏切の安全対策に積極的に取り組み、連続立体交差事業などによる踏切の除却や拡幅等を進めてきました。しかしながら、市内には依然として数多くの「課題のある踏切」が存在し、踏切による交通渋滞や踏切事故が生じています。

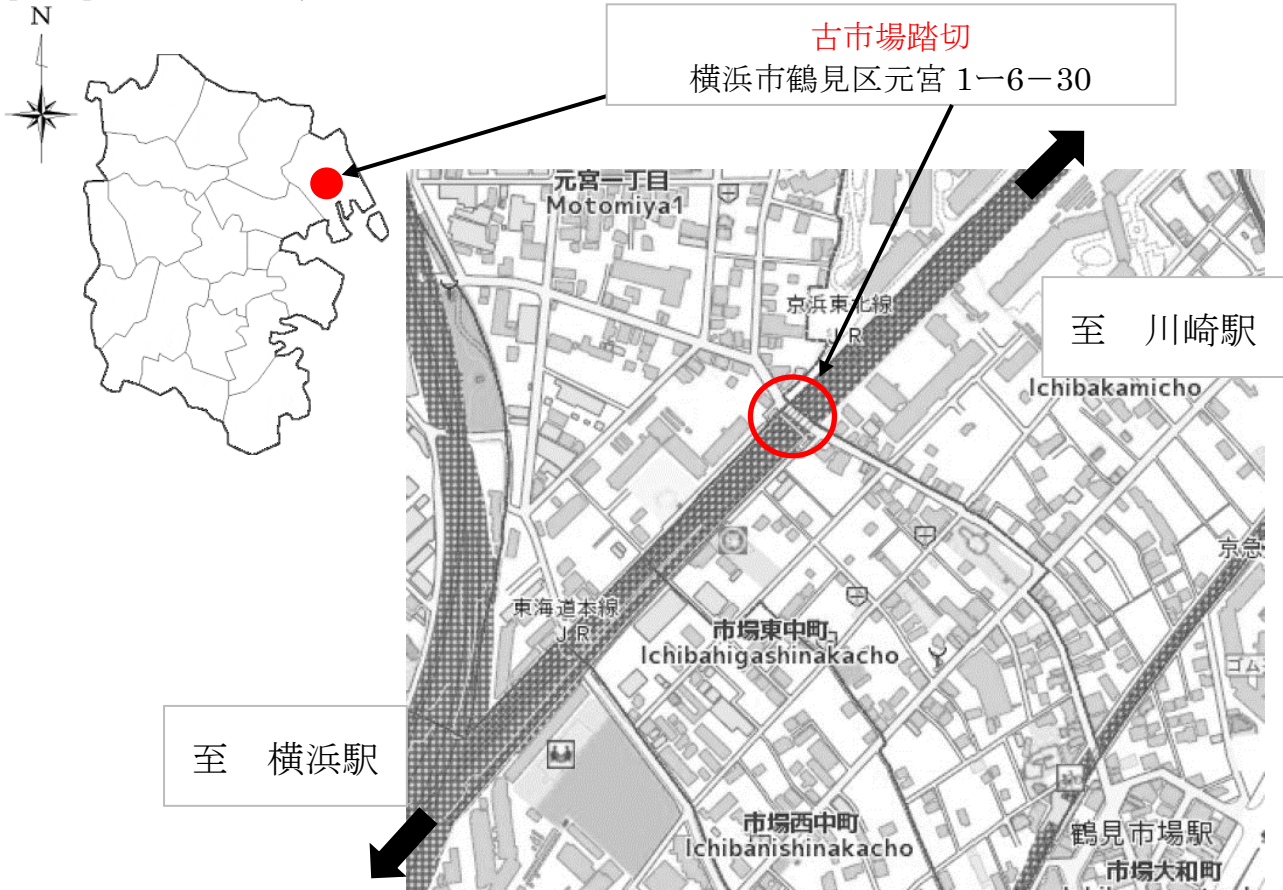
今回の啓発活動は、「春の全国交通安全運動」期間に合わせて、鶴見警察署、鉄道を管理する東日本旅客鉄道㈱とともに、踏切を通行する方々に、踏切の横断ルールや踏切内トラブルの際の対応等を周知する啓発チラシを配布しました。

なお、今回活動を行った鶴見区古市場踏切については、平成28年3月に公表した「横浜市踏切安全対策実施計画」に基づき、踏切を拡幅し、両側に歩行者通行帯を整備する事業を令和2年度の完成に向けて現在進めているところです。

2 活動日時・場所

【日時】令和元年5月16日(木) 10:00～11:00

【場所】鶴見区古市場踏切付近



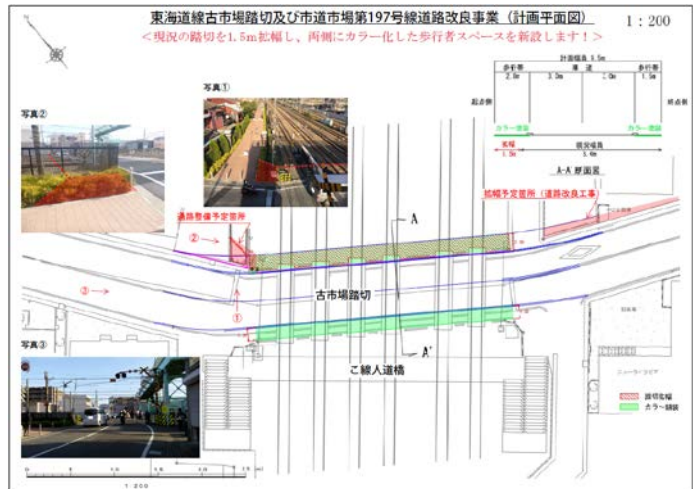
3 活動内容

横浜市からは「踏切横断のルール」やトラブルがあった際に踏切に設置されている「非常ボタン」を利用することについて、周知するチラシを配布しました。

また、チラシの裏面には、現在進めている古市場踏切の拡幅計画についてもお示しし、市が進める踏切の安全対策の取り組みについても周知しました。



配布チラシ（表面）



配布チラシ（裏面）

踏切横断のルール（表面）や古市場踏切の拡幅計画（裏面）について、チラシを使用し、周知しました！

なお、今回配布した啓発チラシは道路局 HP に掲載します。

4 実施の様子



踏切・ご線人道橋を利用される歩行者の方々や、踏切待ちをしている自転車・自動車のドライバーに啓発チラシの配布を行い、交通安全への協力を呼びかけました！



お問合せ先

道路局建設課鉄道交差調整担当課長

栗本 高史

電話 045-671-2757